

平成29年度 北海道滝川高等学校定時制課程 年度末反省会議資料(総務・進路部)

領域番号	目標	本年度の具体的方策	評価平均	分掌平均	達成度評価			分掌・係としての達成度評価についての自己分析	達成のための取組方法の改善や開始時期について	
					Aの個数	Bの個数	Cの個数			
総務・進路部	1	機能的な学校運営を図る。	各分掌や全日制と連絡調整に努め、行事を円滑に実施できるよう努める。	3.6	3.4	6	4	0	今後も遺漏のないように、最後まで全日制と各担当と連絡を取りながら担当業務を進めていきたい。	次年度の資料の準備を随時進めている。年度末・年度始の業務を円滑に行えるようにしていきたい。
	2		教頭と協力し、円滑な職員会議の運営に努める。	3.8		7	3	0	各分掌の協力により、分掌部長会議から職員会議まで資料の準備を早めに行えることができた。	次年度も資料の準備を早めに行い、円滑な職員会議を行えるようにしていきたい。
	3		修学指導事業の企画・実施の円滑化を図る。	3.8		10	0	0	今年度も引率団の適切な対応により、問題なく実施することができた。	再来年度の利用施設の予約を行う。今年度の資料を整理し、次年度の引率団が決まり次第、準備を進めていく。
	4	自己理解を深めさせ、資格の取得や能力・技能の伸長に意欲をもたせる。	各分掌や教科担任と連携し、資格検定取得を促す。	3.4		6	4	0	教務部主幹の「学力向上講座」や各教科担当及担任に一任している状況である。	学力向上講座の学習も生徒に定着してきているので、今後は組織的かつ継続的な指導体制としていきたい。
	5		進路講話等で、自己理解し、自己決定能力を高めさせる。	3.4		9	1	0	空知教育局の進路相談員の進路相談員の進路講話を組み合わせて年間4回の進路講話を実施した。	空知教育局の進路講話については、入学から卒業まで講話の内容が重複することのないように計画を立てる。
	6		「進路通信」を発行し、日頃の指導の中でも生徒に呼びかける。	3.2		5	5	0	空知教育局が発行する「進路だより」・「進路相談員だより」や「進路通信」を配布し、地元就職応援フェアの募集や専門学校や大学のオープンキャンパス・体験入学の情報を周知した。	今後も「進路だより」や「進路通信」を通じて、進路決定に向けての情報提供に取り組む。
	7		生活体験発表の取り組みを通して自分の成長・変化を理解させる。	3.5		10	0	0	選考方法が一定の形式となった。より改善を進めていきたい。	次年度の空知大会出場に向けて、校内選考がスムーズに行えるように準備を進めておきたい。
	8		「進路のしおり」を活用し、キャリア教育の充実を図る。	3.0		6	4	0	進路目標達成に向けて、年間計画及び進学・就職活動の流れ等を記載した「進路のしおり」を作成した。	先生方の意見を反映し「進路のしおり」の内容充実取り組み、積極的に活用したい。
	9		個に応じた進路情報の提供及びキャリア教育の推進を図る。	進路面談月間を設定し、個別の進路相談を実施する。		3.4	7	3	0	4月に進路希望調査を実施し、進路面談を1学年以外は5、6月、1学年は1月に実施した。インターンシップの相談も兼ねて個別に進路相談を行うような状況であった。
	10	主に長期休業を活用してのインターンシップを実施する。		3.3		9	0	0	今年度のインターンシップは、2学年2名、3学年4名が「なかぞらち合同企業説明会」に参加した。また、進学者においても各種説明会に積極的に参加した。	次年度も、在学中に1度はインターンシップ体験することを目指し、個々の希望に対応したい。
	11	ハローワークと連携し、生徒に適合する就職先の開拓に努める。		3.4		7	3	0	ハローワークとの連携、高卒求人サービスの活用、担任の協力により、就職を希望する生徒の要望に柔軟に対応することができた。面接指導も多くの先生方や校長先生の協力により効果的に行うことができた。	ハローワークとの連携を密にして早い時期の進路決定に結びつけたい。
	12	その他	学資金、奨学金・教育ローンを有効活用できるよう情報提供に努める。	3.5		6	4	0	学資金は継続利用あり。今年度は進学希望者がいなかったため奨学金・教育ローンに関する情報を提供することはなかった。	学資金・奨学金・教育ローンを希望する生徒がいれば、すぐ対応できるように情報収集に努める。
	13		P T A ・定通振興会と連携関係を取るように努める。	3.4		6	4	0	今後も遺漏のないように、最後まで全日制と各担当と連絡を取りながら担当業務を進めていきたい。	定通振興会の予算が、より定時制生徒の教育活動の援助となるように、扱い方の工夫を考えていきたい。
	14		広報「まほろば」・学校HPを活用し、保護者や地域住民への情報提供に努める。	3.3		7	3	0	「まほろば」の原稿作成には他分掌およびHR担任の協力も得ることができた。全日制と連絡を取り合って予定通り進めることもできた。HPについても概ね定期的に更新できた。HPの閲覧数も一定数を保っている。	「まほろば」、HPともに原稿作成に当たっては、次年度以降も協力を得ながら進めていく。
	15		給食を通して食に関する指導を行う。	3.4		6	4	0	「給食だより」を通して情報提供できた。給食費納入状況も概ね良好。	「給食だより」で食事の大切さ、食中毒防止について引きつづき呼びかけていく。
その他、分掌として他の分掌や管理職に求める事項等										